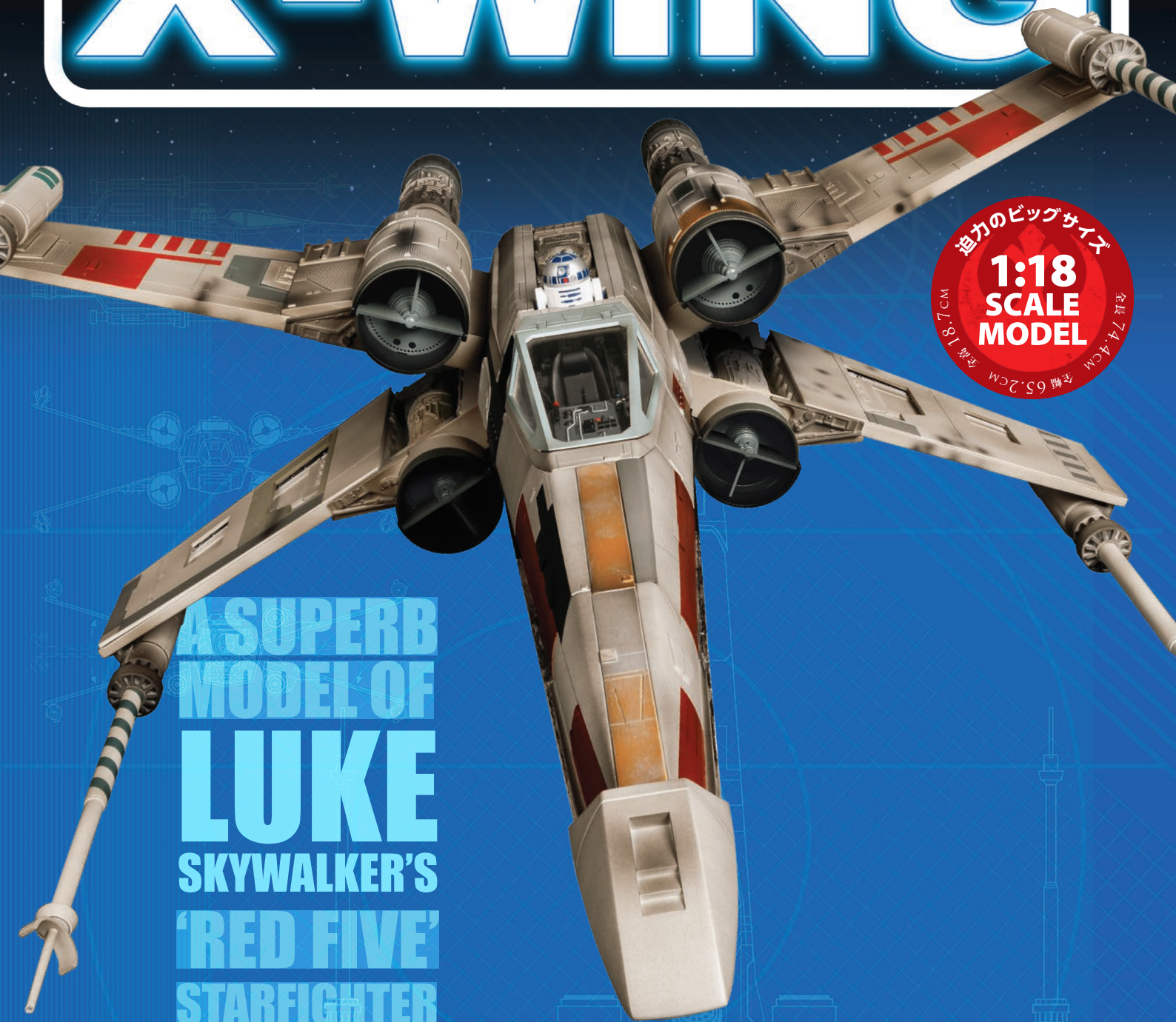


STAR WARS™

11

BUILD YOUR OWN

X-WING



迫力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
高さ 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

第11回配本 組立内容

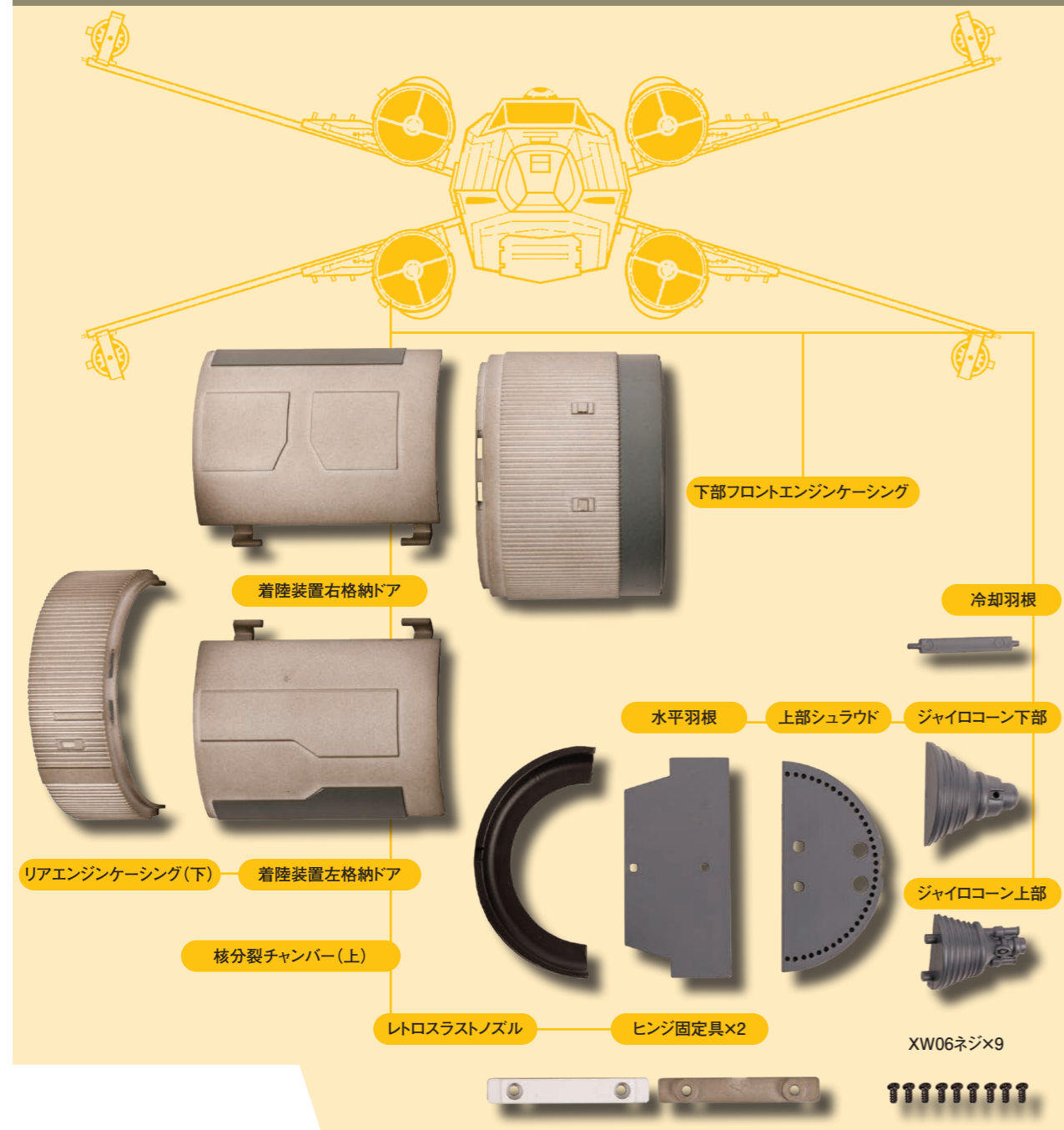
STAGE 41	右舷下翼エンジン①.....	232
STAGE 42	右舷下翼エンジン②.....	240
STAGE 43	右舷下翼エンジン③.....	244
STAGE 44	右舷下翼エンジン④.....	250

右舷下翼エンジン①

このステージには、右舷下翼エンジンの内部の組み立てを開始する部品が含まれている。下部エンジンケーシングを作成するための4つの部品もある。これには、格納式着陸装置を覆う2つのヒンジ付きドアが含まれる。

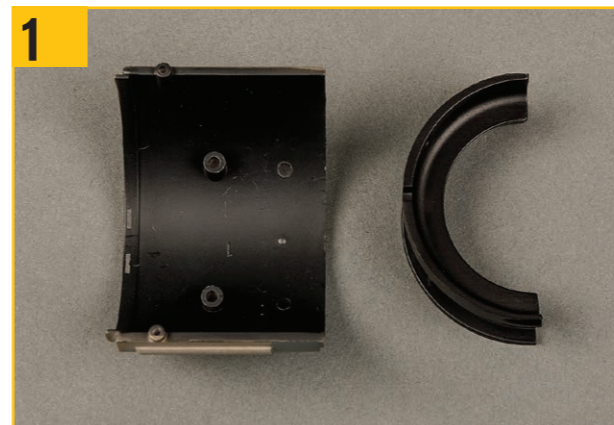
ステージ41の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

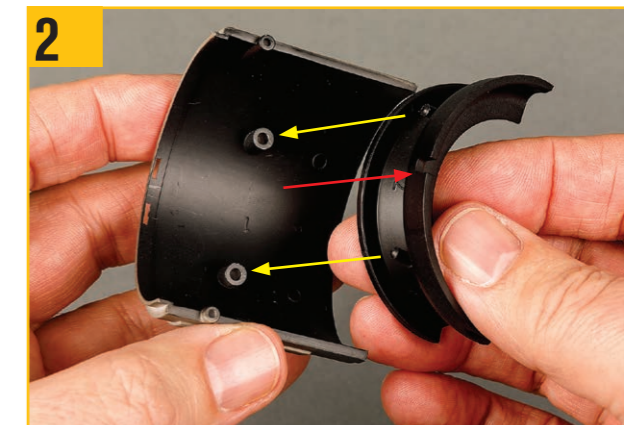


エンジンの組み立て

提供されるすべての部品は、ピンを穴に押し込むことで固定される。レトロスラストノズルをエンジンケーシングに正しく取り付けよう。



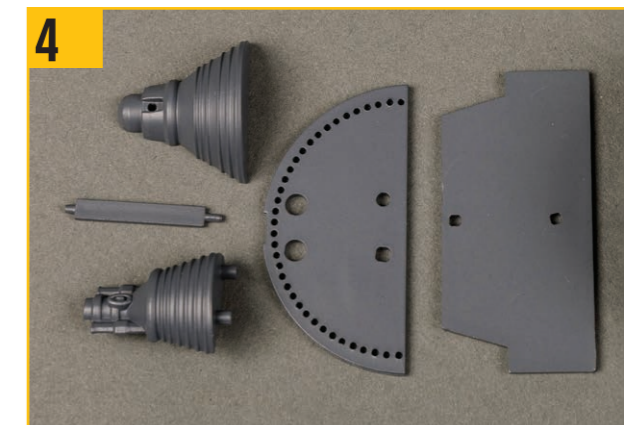
下部フロントエンジンケーシングとレトロスラストノズルを用意する。



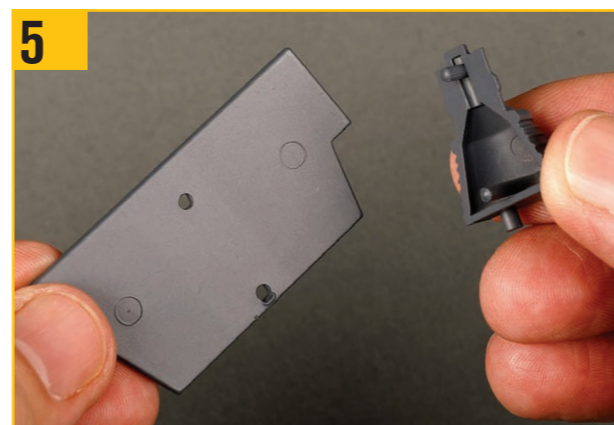
ノズルには、ケーシングの取り付けポストに適合する2つのピンがある。赤い矢印で示されたノッチは内側を向く必要がある。



部品をしっかりと押しこむ。



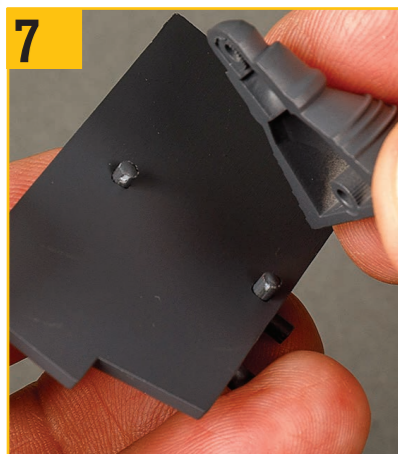
残りの5つのエンジンコンポーネントを用意する。



ジャイロコーンの上部のピンを水平羽根の穴に取り付ける。ステップ6の写真を参考に2つのパーツの向きを確認する。



部品をしっかりと一緒に押しこむ。



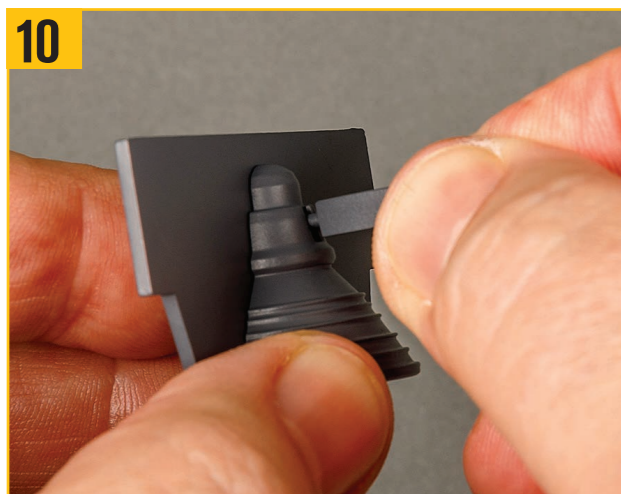
7 ジャイロコーン下部を写真のように丸く突き出た水平羽根のピンに取り付ける。



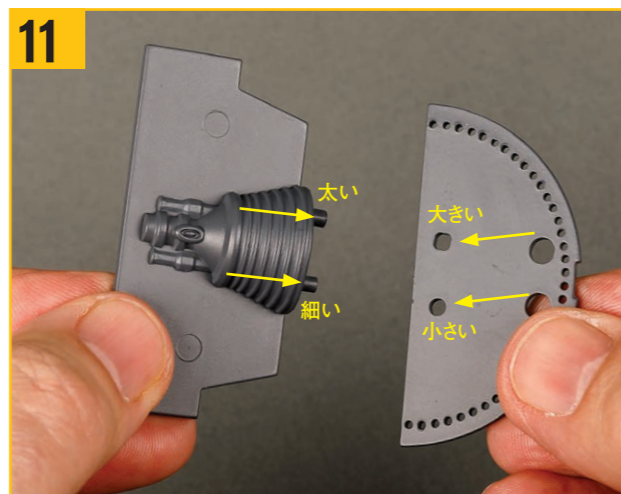
8 部品をしっかりと押し込む。



9 冷却羽根の長い方のピンをジャイロコーン下部の穴に取り付ける。



10 冷却羽根をしっかりと押し込む。



11 ジャイロコーン上部にある2つのピンを上部シュラウドの対応する穴に合わせて、部品を押し込む。
※ピンの太さと穴の大きさは異なる。



12 部品をしっかりと一緒に押しこむ。



この後エンジンマウントに取り付ける。

エンジンのインストール

ステージ40で組み立てたエンジンマウントを取り付けて、翼前部の円筒形ケーシングを完成させる。



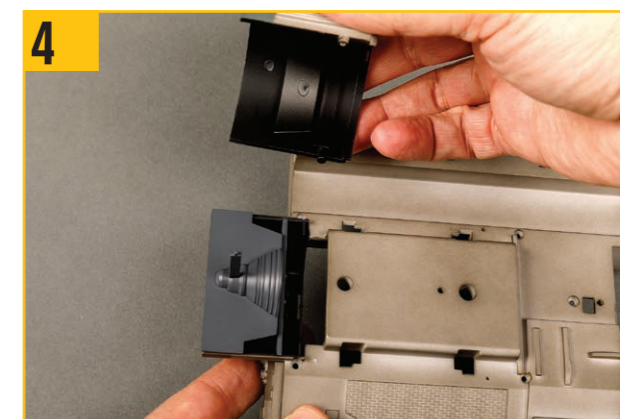
1 組み立てた2つのエンジンパーツ、ステージ40で組み立てたエンジンマウントと2つのXW06ネジを用意する。



2 上部シュラウドをエンジンマウントの半円形の吸気口にある2つの湾曲したスロットに合わせる。



3 上部シュラウドをスロットに押し込む。



4 下部フロントエンジンケーシングの2つのピンをエンジンマウントの2つの穴に合わせて。



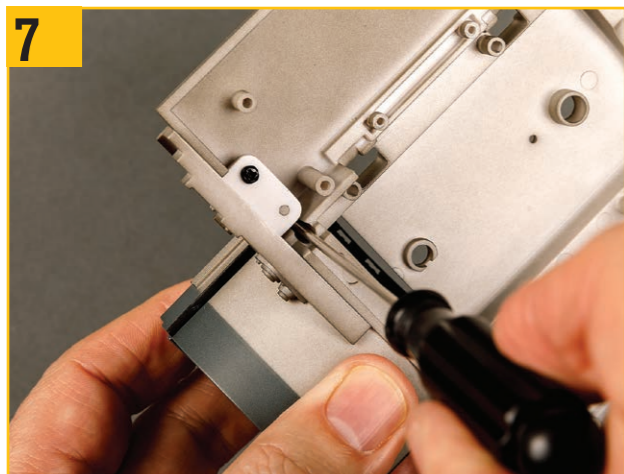
5 軽く押し込む。



6 そして冷却羽根の端にあるピンをケーシング前面の対応する穴に差し込む。

エンジンのインストール

2つの着陸装置のドアは、エンジンマウントにフィットする突出ヒンジで回転する。閉じると、エンジンケーシングの下半分が完成する。



7 パーツ全体を裏返し、XW06ネジで写真に示す穴をねじ止めし、エンジンマウントにケーシングを固定する。



8 もう一方の穴もねじ止める。



9 これでエンジンケーシングの前面が完成する。

この後エンジンマウントに着陸装置の格納ドアを取り付ける。



1 エンジンマウントと下部リアエンジンケーシングを写真のように持つ。



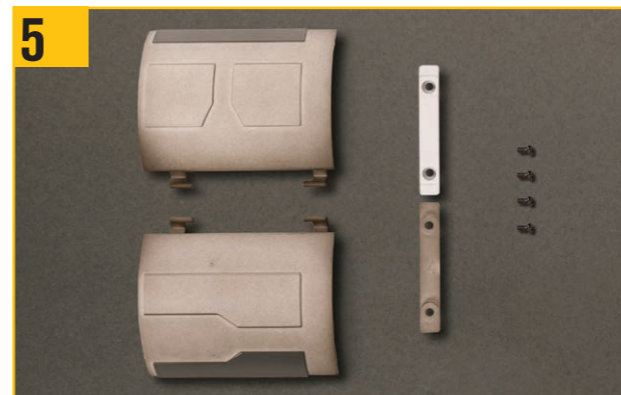
2 矢印の穴と対応するピンを確認し、ケーシングを写真の位置に押し込む。



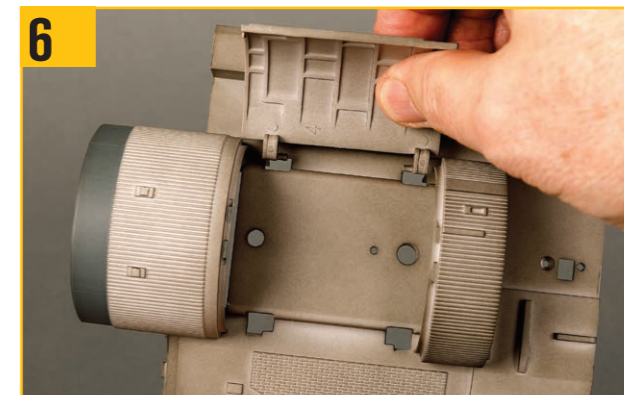
3 パーツ全体を裏返し、XW06ネジで写真に示す穴をねじ止めし、エンジンケーシングを固定する。



4 もう一方もねじ止める。



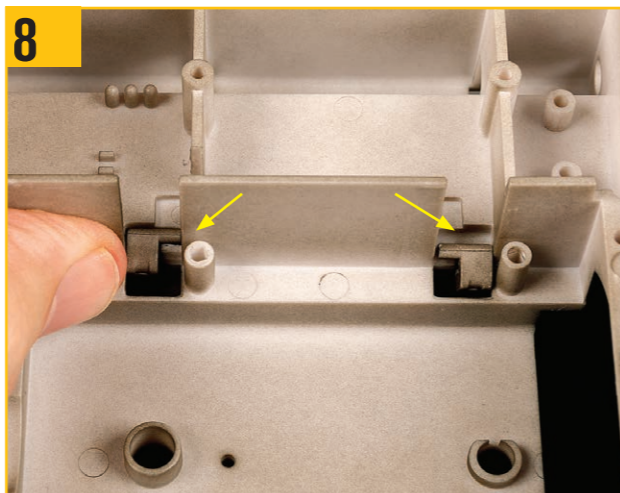
5 次に、着陸装置格納ドア、2つのヒンジ固定具、さらに4つのXW06ネジを用意する。



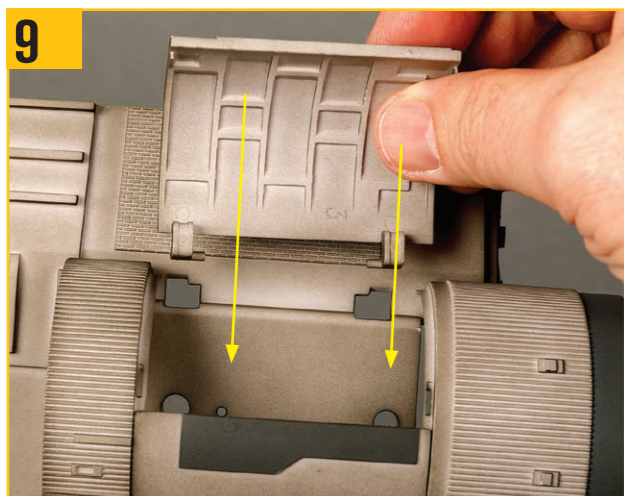
6 右格納ドアを写真のように持ち、突き出ているヒンジ部分をエンジンマウントの穴に合わせる。



7 ヒンジを穴に通す。



8 そしてエンジンマウントの裏側の矢印の溝にヒンジのピンを引っ掛ける。



9 左ドアを用意する。



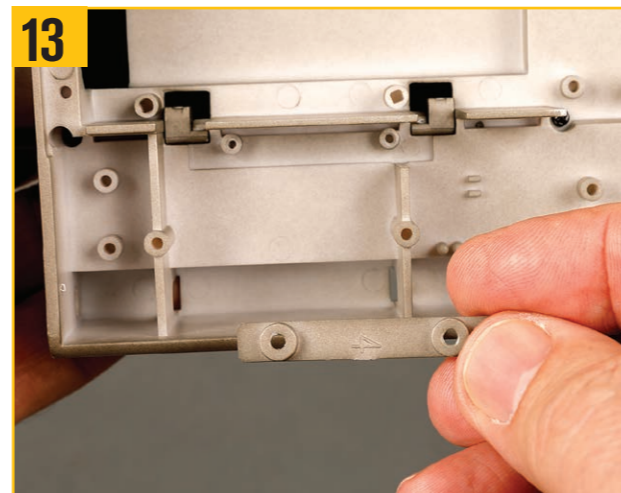
10 右ドアの時と同様にエンジンマウントの穴にヒンジ部分を取り付ける。



11 ヒンジのピンをエンジンマウントの溝に引っ掛ける。



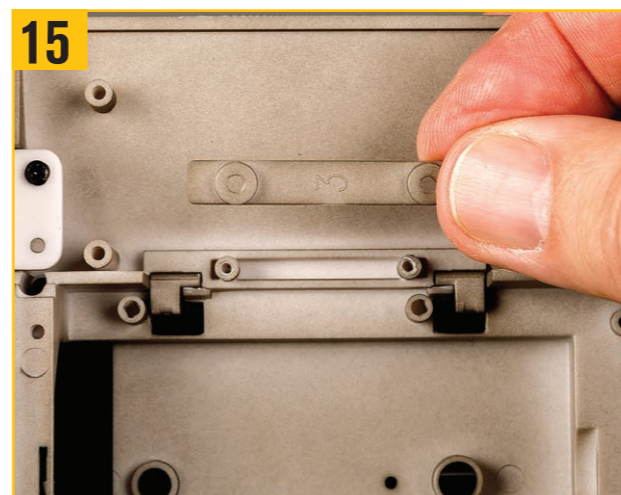
12 着陸装置格納ドアがスムーズに開閉することを確認する。



13 ドアを写真のように保持し、ヒンジ固定具を用意する。



14 ヒンジ固定具を所定の位置に置き、2本のXW06ネジでヒンジ固定具を固定する。



15 もう一方のヒンジ固定具を写真に示す所定の位置に固定する。



16 2本のXW06ネジでヒンジ固定具を固定する。



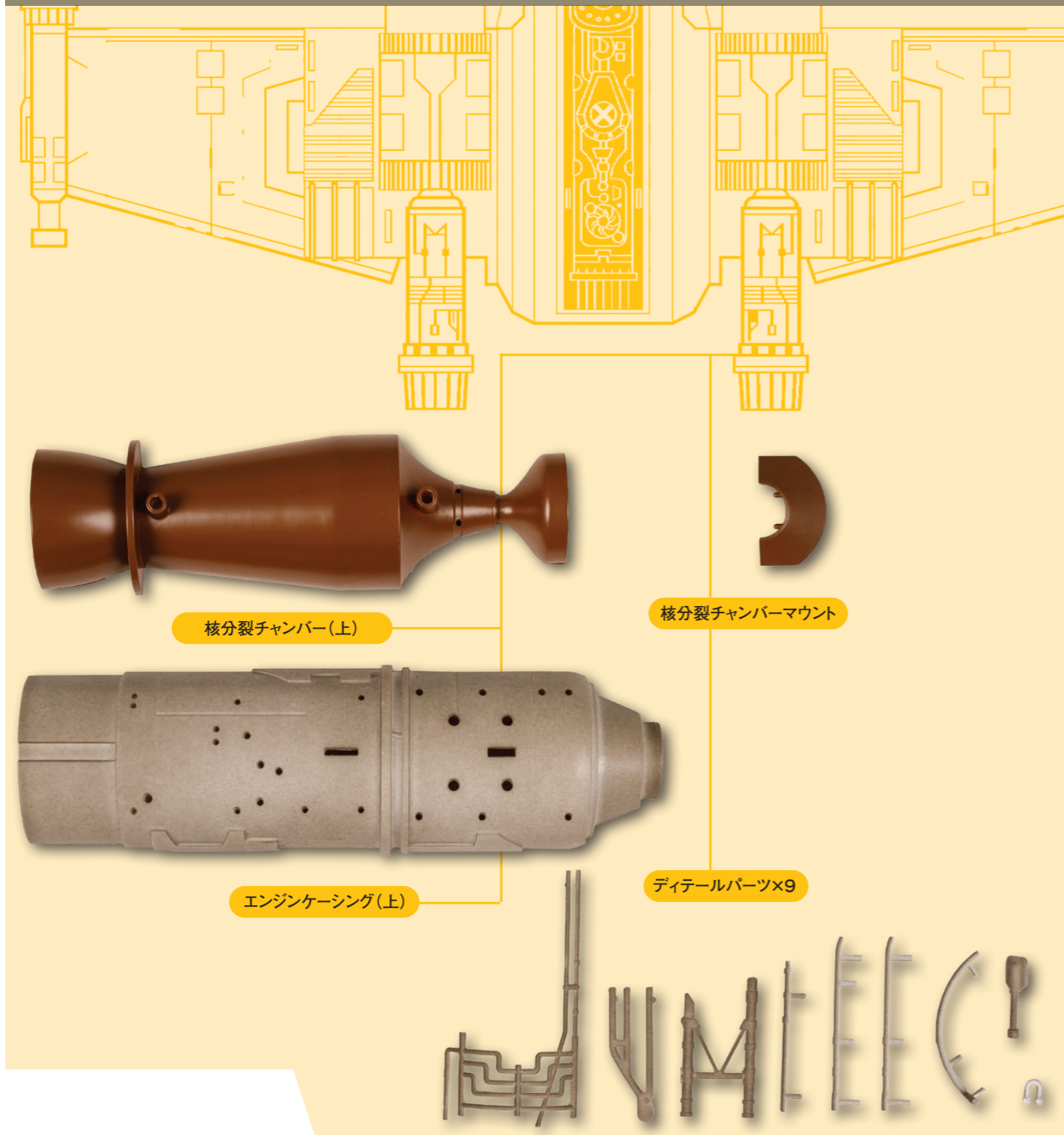
もう一度着陸装置格納ドアがスムーズに開閉することを確認する。これでこのステージは完了である。

右舷下翼エンジン②

このステージでは、ステージ41で作成したエンジンマウントの背面に収まるフェーリアルスラストエンジンケーシングの上半分と内部に収まる核分裂チャンバーの半分を組み立てる。外装のディテールアップパーツも提供される。

ステージ42の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのを見よう。

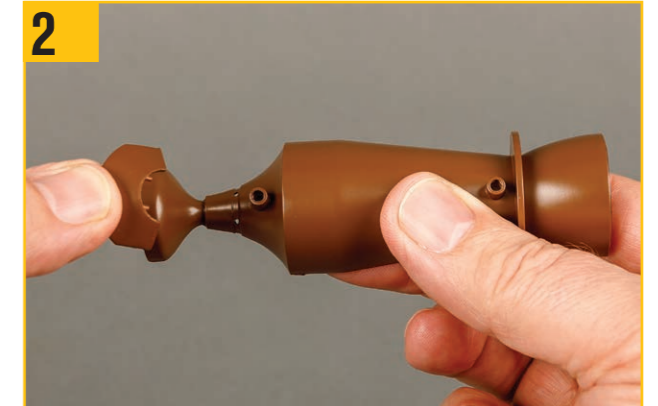


エンジンの組み立て

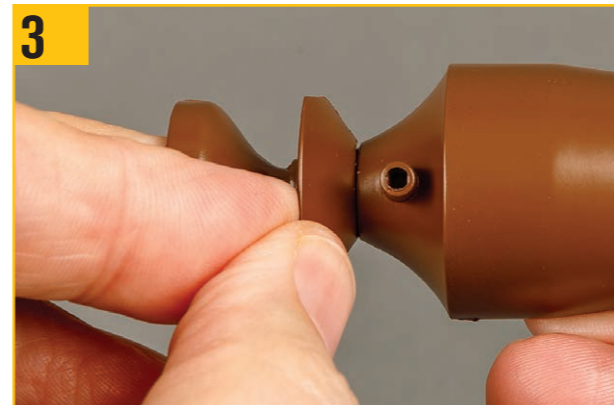
提供されているすべての部品は、ピンを穴に押し込むことで固定する。243ページの写真は、どのパイプをどこの部分に使用するかを識別するのに役立つ。手順に従って慎重に各パーツを特定し、どこにはめ込むのかを確認する。



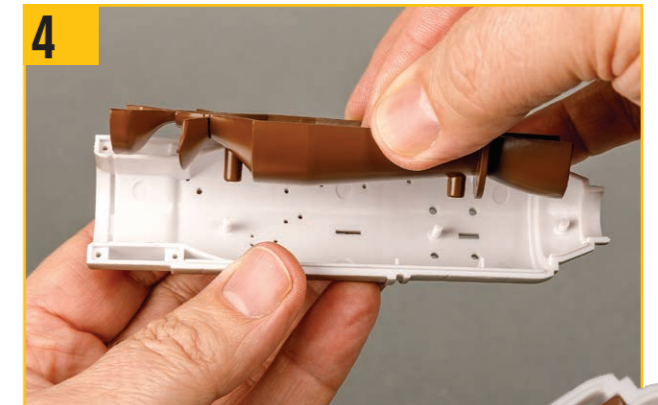
後部エンジンケーシング(上)と核分裂チャンバーの2つのパーツを用意する。



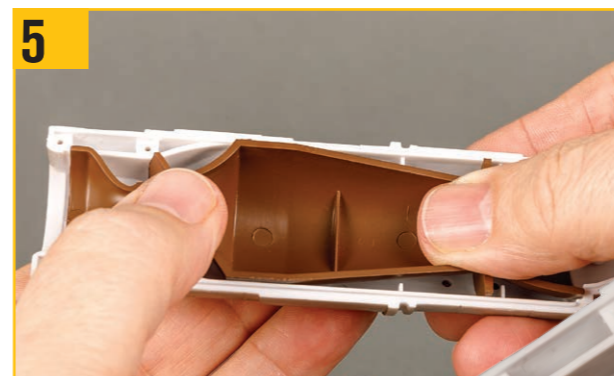
核分裂チャンバーマウントには、核分裂チャンバー(上)の穴に対応する2つのピンがある。



核分裂チャンバーマウントのピンをしっかりと押し込む。



核分裂チャンバー(上)には、後部エンジンケーシング内の対応するピンに適合する2つの取り付けポストがある。



核分裂チャンバーの取り付けポストをピンにしっかりと押し込む。



エンジンの内部は写真のようになる。



1 9つのディテールパーツを用意する。それぞれのパーツを特定し、どこに収まるかを確認するために、右ページの写真を参照する。



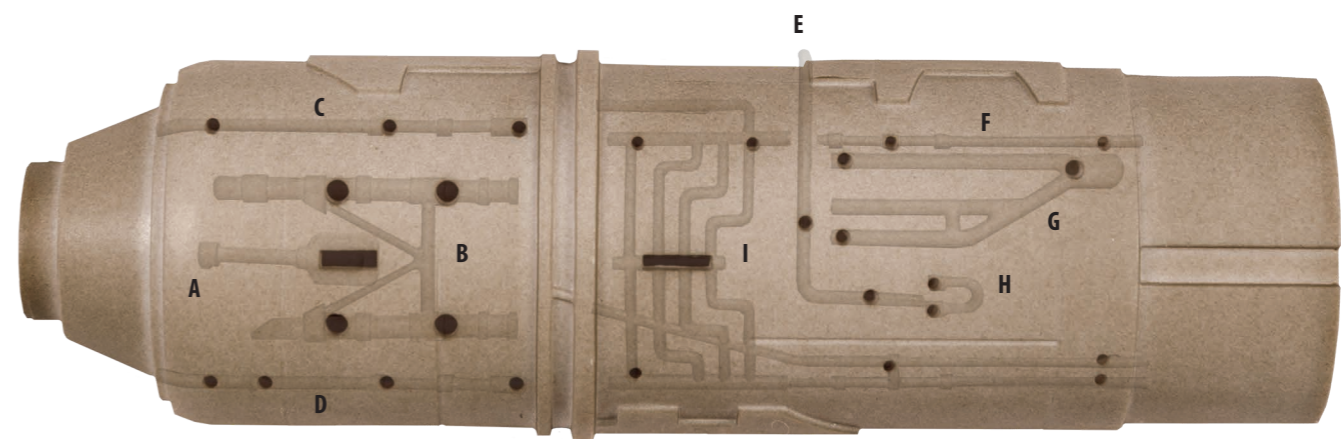
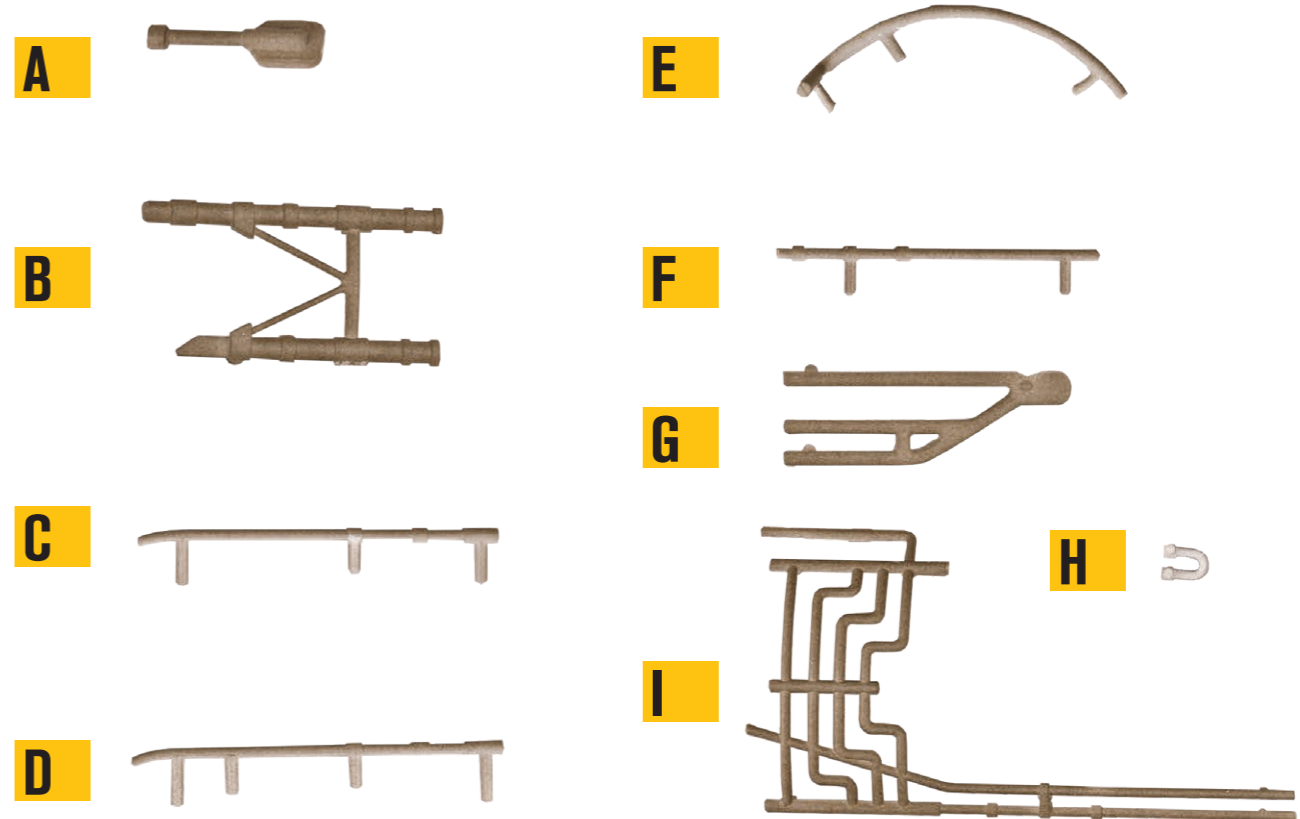
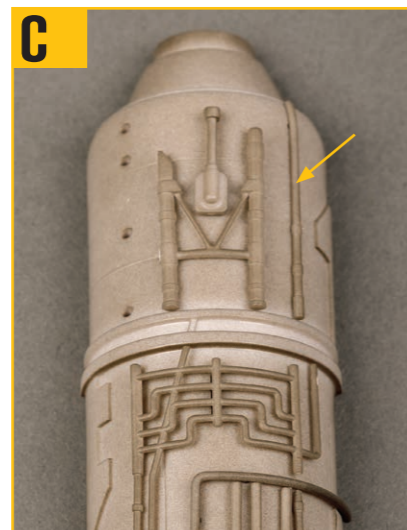
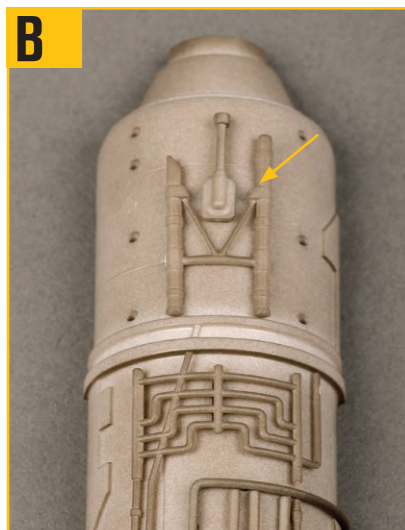
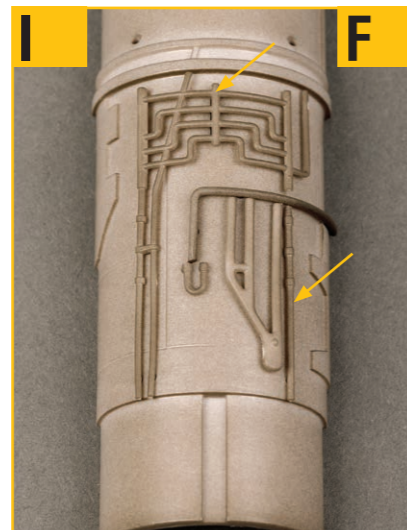
H パーツHをしっかり押し込む。



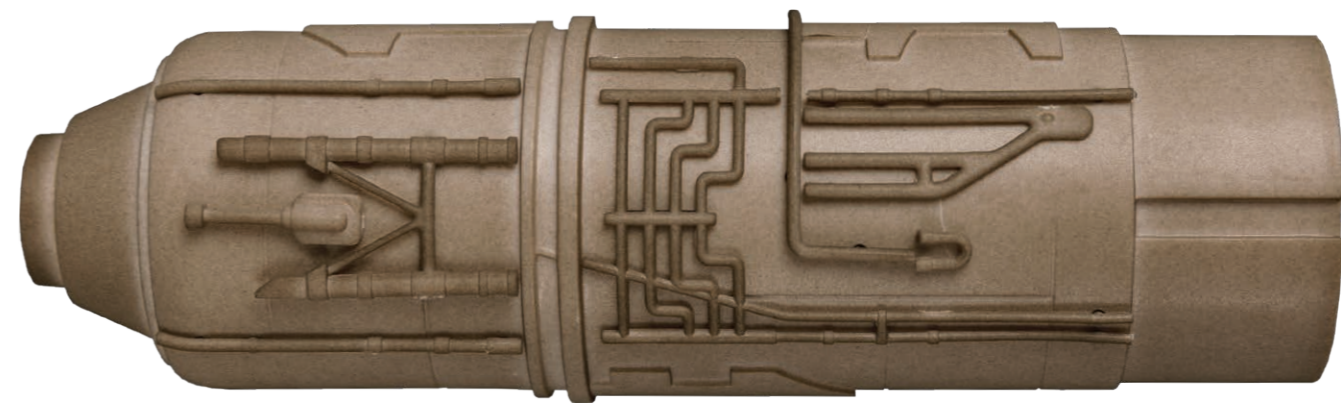
E パーツEをしっかり押し込む。



G 残りの7つのそれぞれのパーツを右ページの写真を参考にしながら特定し、それぞれしっかり押し込む。

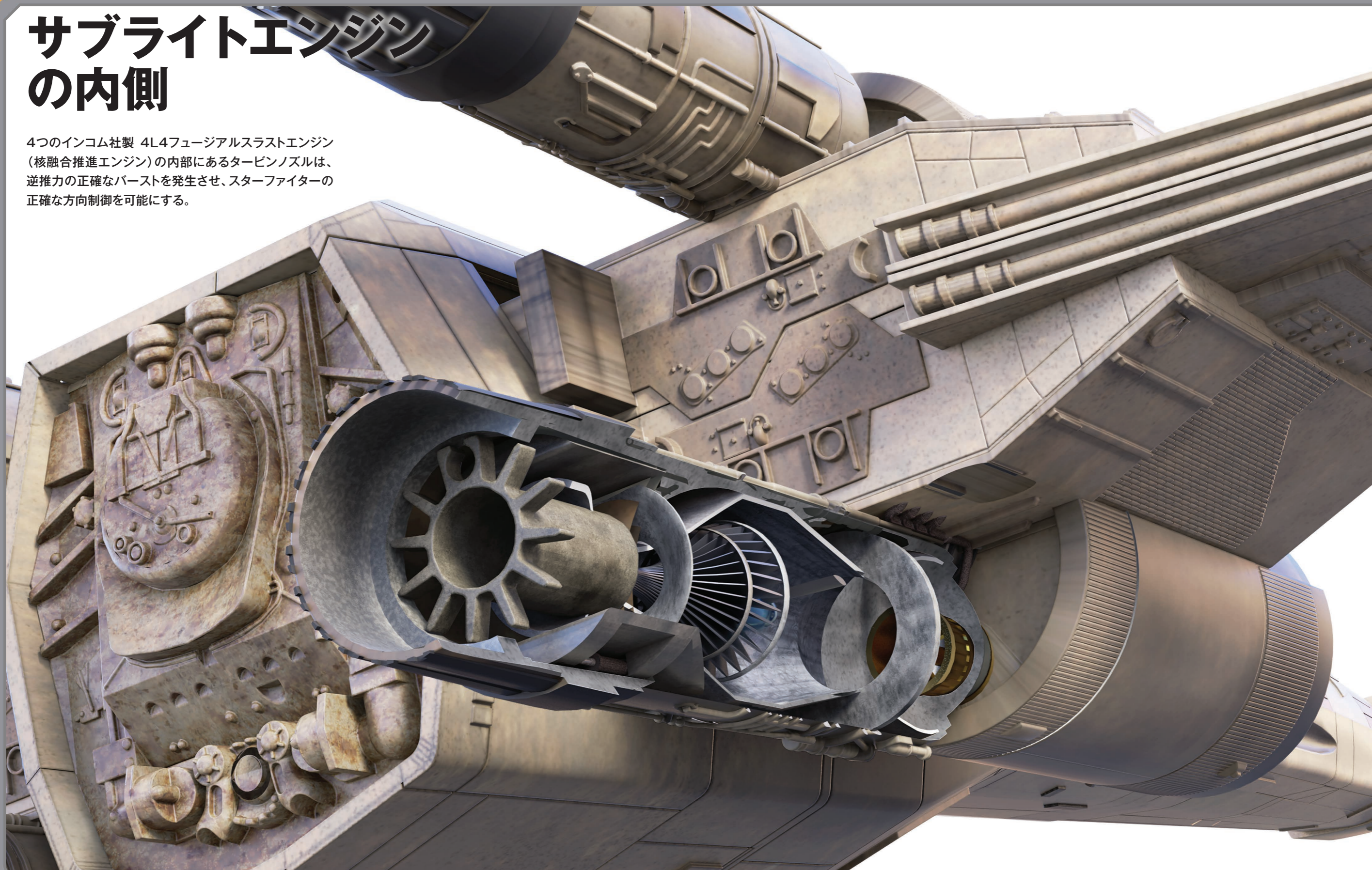


上の写真のエンジンケーシングに描かれた透かしは、ディテールパーツ (A~H) の対応する穴及びスロットを表示したものだ。



サブライトエンジンの内側

4つのインコム社製 4L4フェーリアルスラストエンジン（核融合推進エンジン）の内部にあるタービンノズルは、逆推力の正確なバーストを発生させ、スターファイターの正確な方向制御を可能にする。

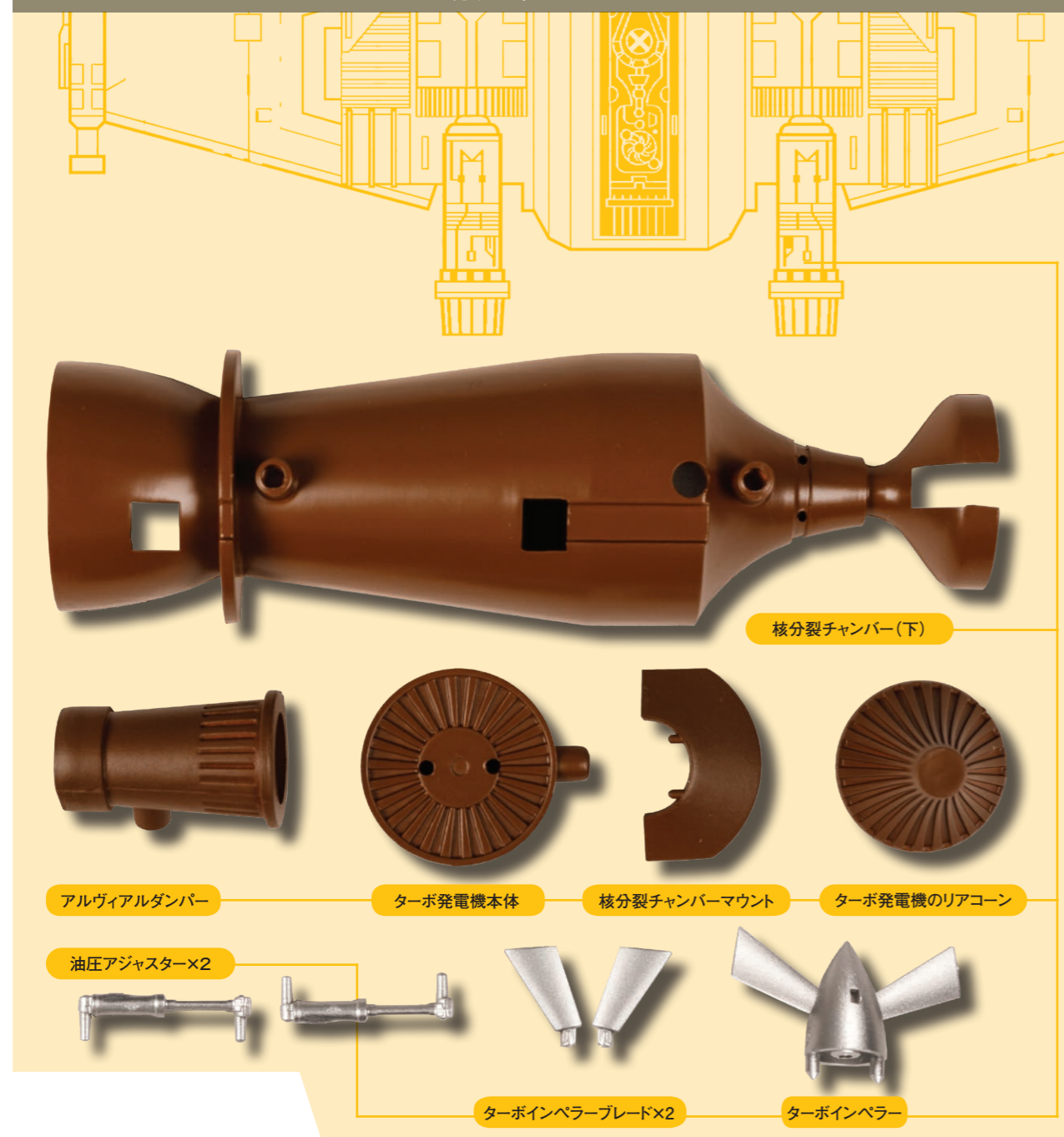


右舷下翼エンジン③

このステージでは、フュージアルスラストエンジンの核分裂チャンバーの後部を組み立てる。また、ターボ発電機やフィン付きインペラーなど、それに付随するいくつかの部品もある。

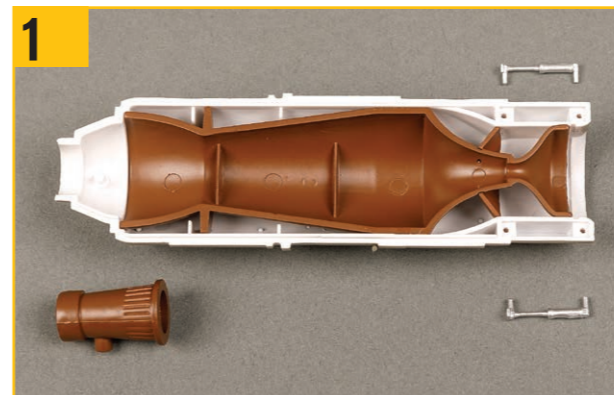
ステージ43の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

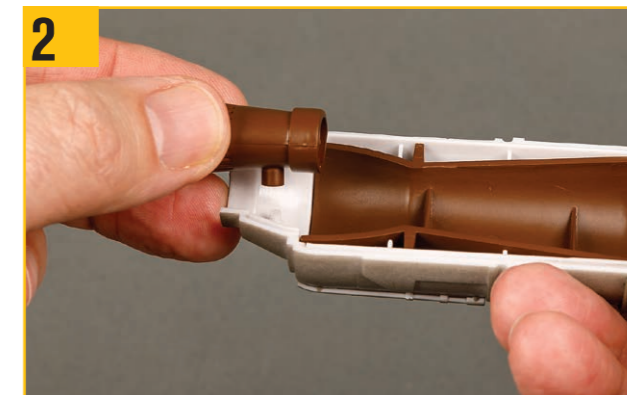


エンジンの組み立て

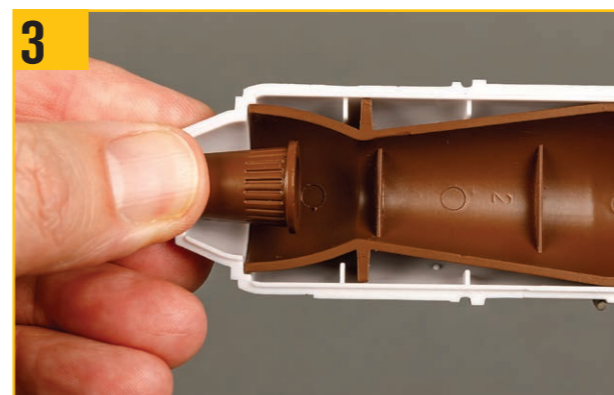
エンジン組み立ての後半部分は、用意されているすべての部品が対応するソケットに押し込みピンで固定されているため、前半と同様の方法で組み合わされる。



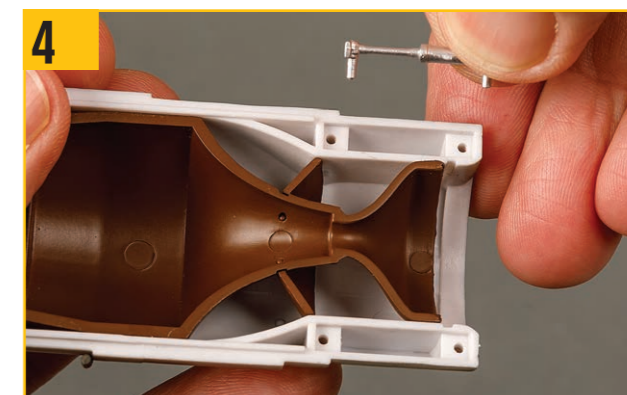
1 アルヴィアルダンパーと2つの油圧アジャスターとともに、ステージ42で作成した部品を用意する。



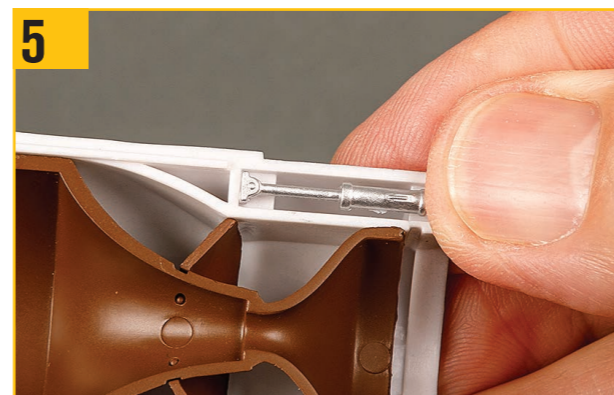
2 アルヴィアルダンパーには、エンジンケーシングから突き出ているピンと一致する取り付け穴がある。



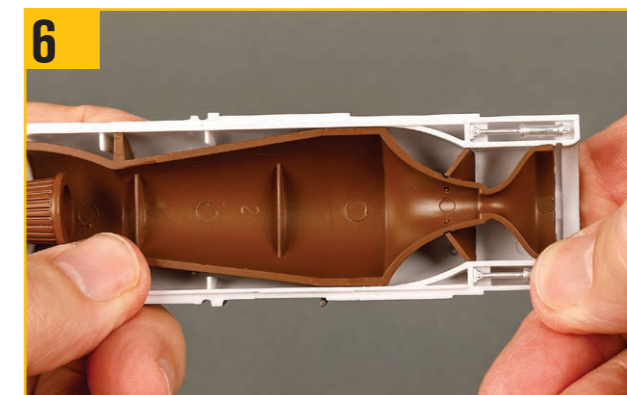
3 アルヴィアルダンパーをしっかりと押し込む。



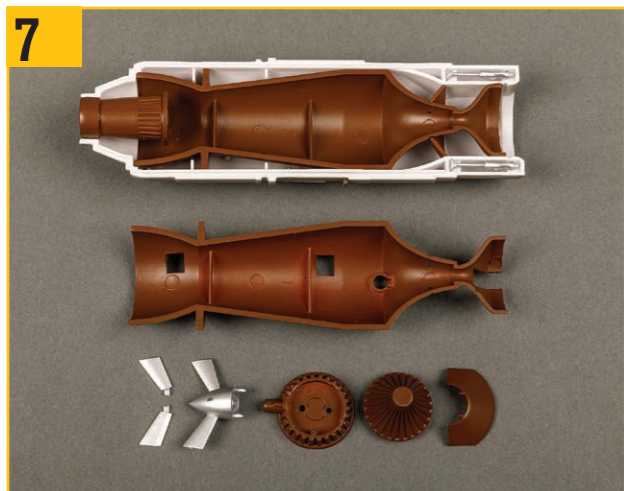
4 油圧アジャスターの2つのピンをエンジンケーシングの2つの穴に合わせる。写真のように油圧アジャスターが正しい方向になるように注意する。



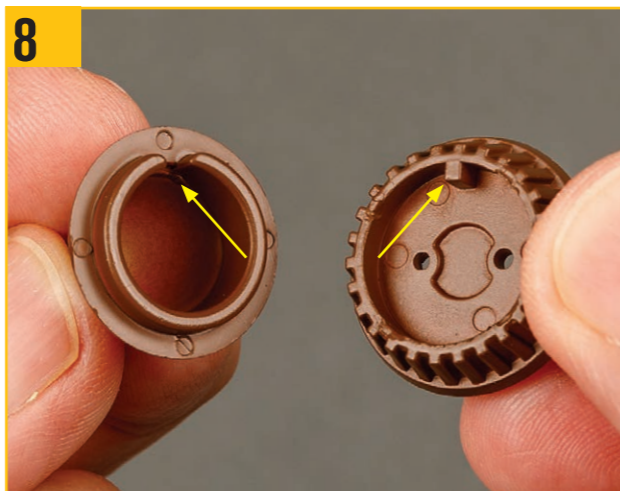
5 油圧アジャスターを穴にしっかりと押し込む。



6 同様に、2つ目の油圧アジャスターを反対側に取り付ける。エンジン内部は写真のようになる。



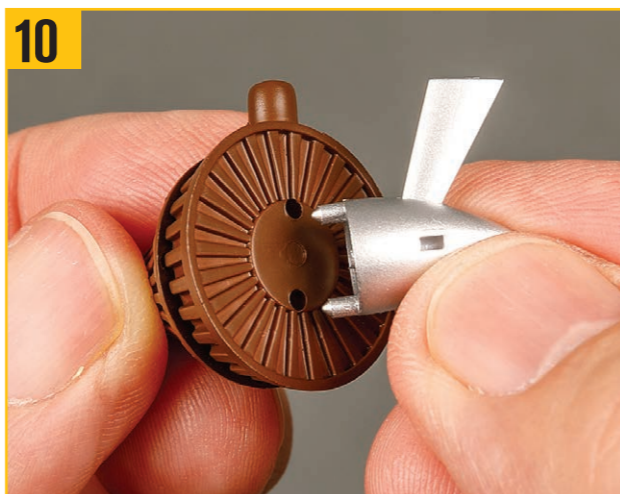
提供されている残りの7つのパーツを確認する。



リアコーンをターボ発電機本体に取り付け、写真示された凸部と凹部を合わせる。



両パーツをしっかり押し込む。



ターボインペラーの2本のピンをターボ発電機本体の対応する穴に合わせる。



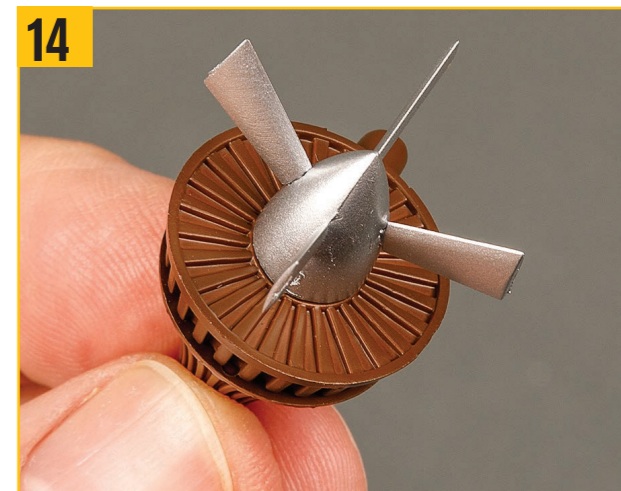
両パーツをしっかり押し込む。



インペラーブレードの1つをターボインペラーの長方形の穴に取り付ける。



もう一方のブレードを反対側に取り付ける。



組み立てたターボインペラーは写真のようになる。



核分裂チャンバーには、ターボ発電機のピンに合う鍵穴型の取り付け穴がある。



ターボ発電機を所定の位置に合わせ、しっかりと押し込む。



核分裂チャンバーマウントの2つのピンを核分裂チャンバーの環の対応する穴に取り付ける。



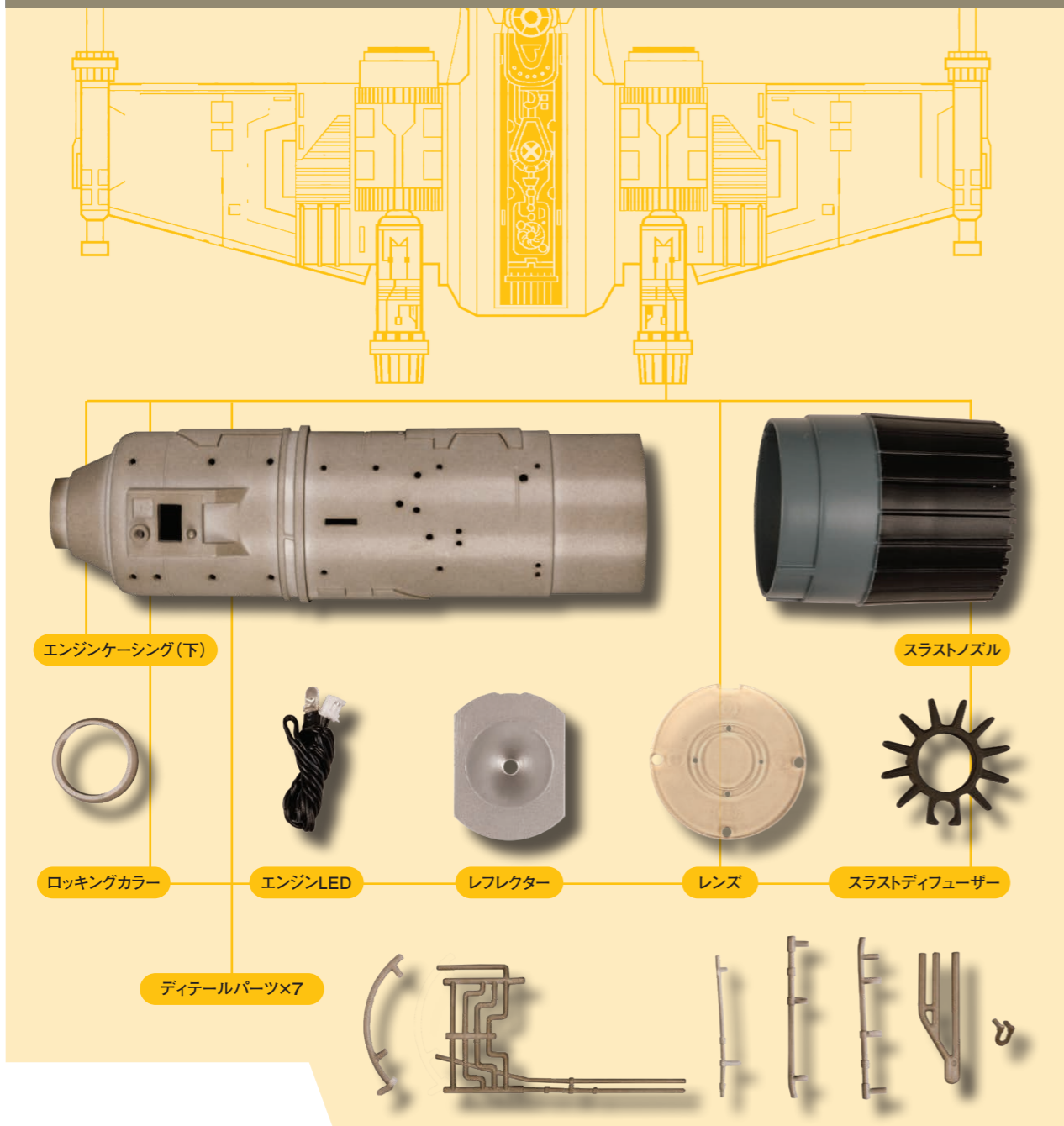
これでこのステージは完了である。エンジンを完成させ、次のステージで組み立てる。

右舷下翼エンジン④

このステージでは、X ウィングの 4 つあるサブライトエンジンのうち、最後のエンジンの後部を完成させるために必要なパーツを提供する。さらに外部ケーシング及びスラストノズルに加えて、エンジンの内部照明効果を実現する LED と光学部品を組み立てる。

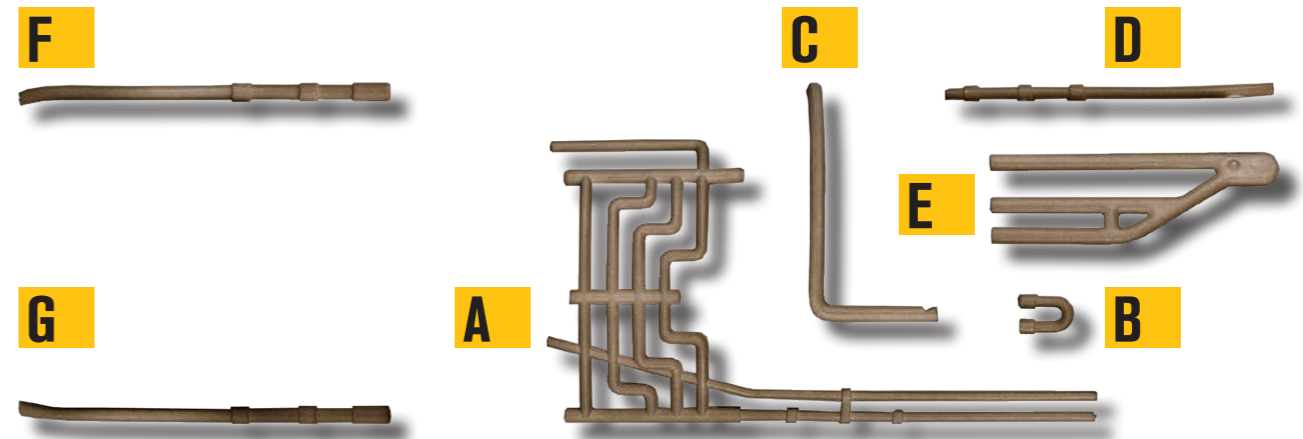
ステージ44の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのか見てみよう。

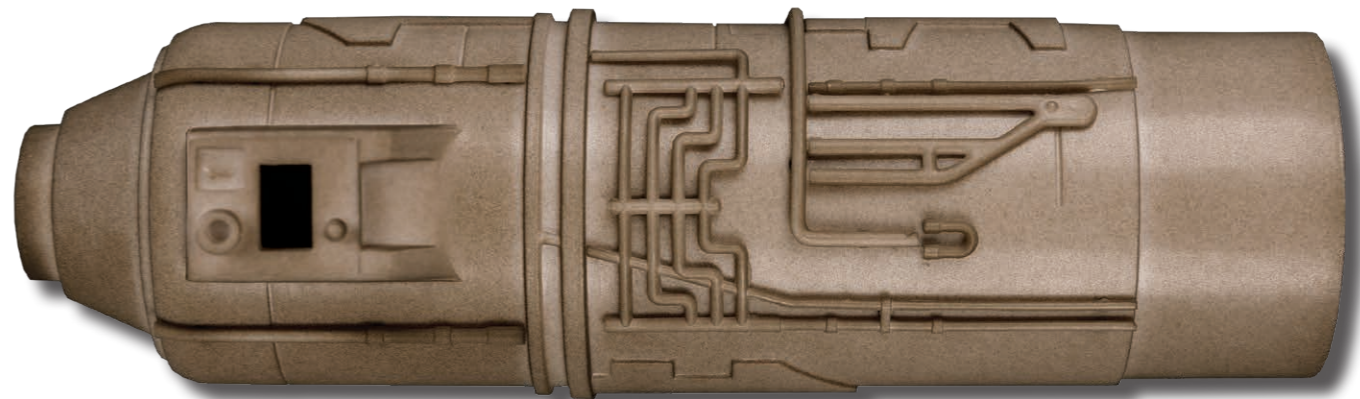
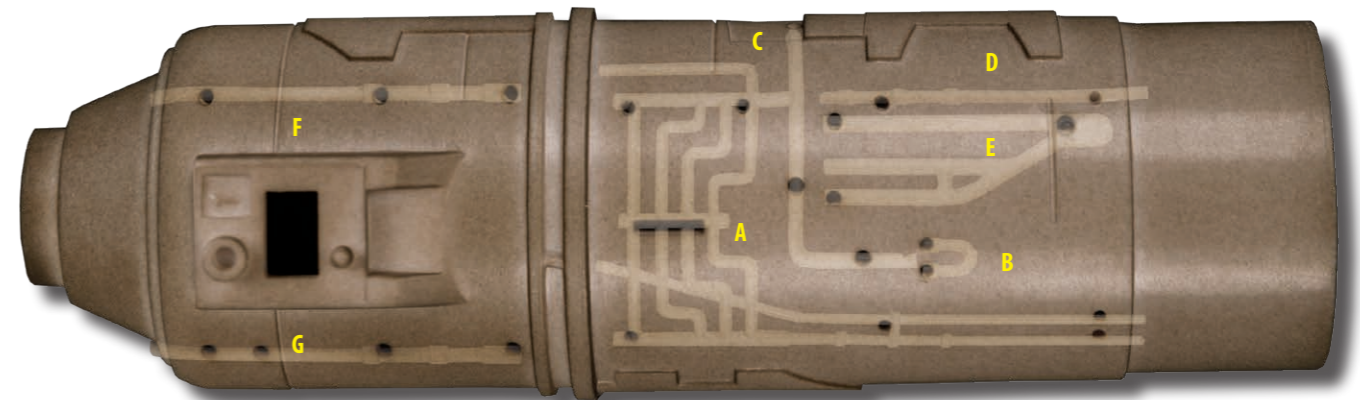


エンジンケーシングの仕上げ

以前と同様にエンジンケーシングの外側は7つのディテールパーツがある。内部の部品を取り付ける前にそれらを取り付ける。



7つのディテールパーツをケーシングの穴に合わせしっかりと押し込む。

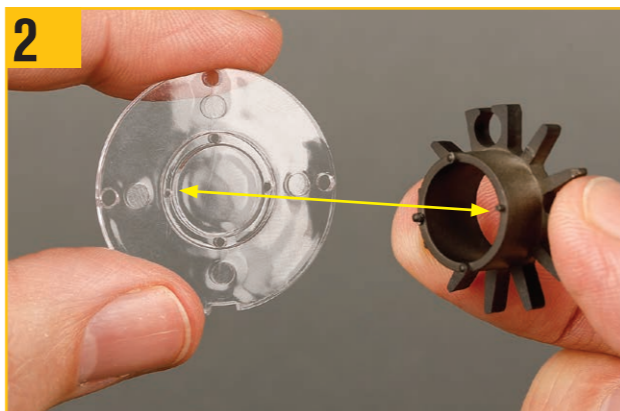


エンジンの組み立て

エンジンを発光させる LED システムを組み立て、ステージ42および43のすべての内部部品を組み立てる。



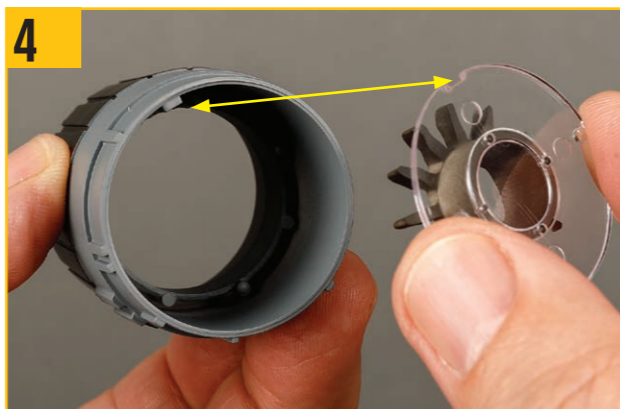
今回提供されたすべての部品と、ステージ42および43で組み立てたパーツを用意する。



スラストディフューザーの4つのピンを写真のようにレンズの穴に取り付ける。位置決めのため1本のピンは他のピンよりも小さいので、それを確認して取り付ける。



写真のようにぴったり合わさるよう部品をしっかりと押し込む。



写真のように、レンズのノッチをスラストノズルの内部リブに合わせる。



レンズを所定の位置に取り付ける。



レンズをしっかりと押し込む。



エンジンLEDを用意する。



LEDの先端をリフレクターの穴に取り付ける。



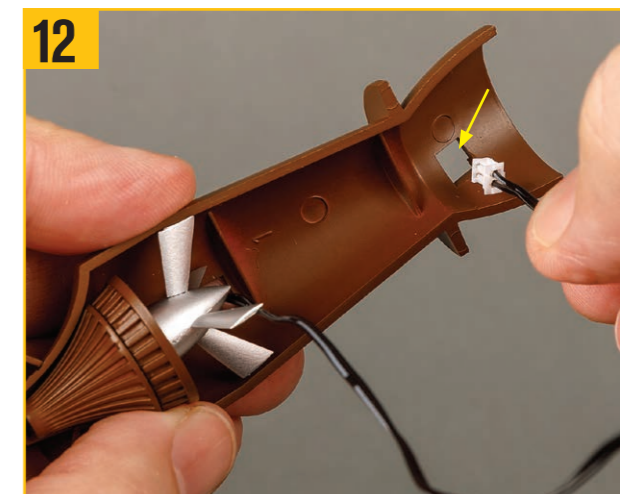
LEDの先端が反対側に出るようにする。



矢印の付いたノッチの反対側のリフレクターの曲線に沿って、ワイヤーを慎重に曲げる。



ステージ42で提供の核分裂チャンバーの穴にプラグを差し込む。



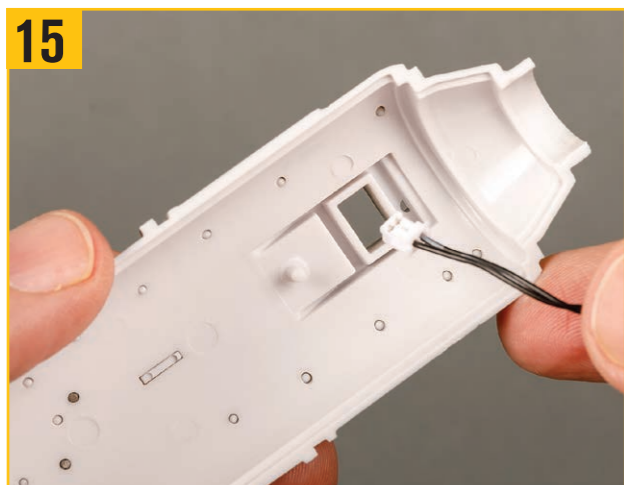
矢印で示されているもう一つの別の穴に向かってリード線を引っ張り、プラグを穴に通す。



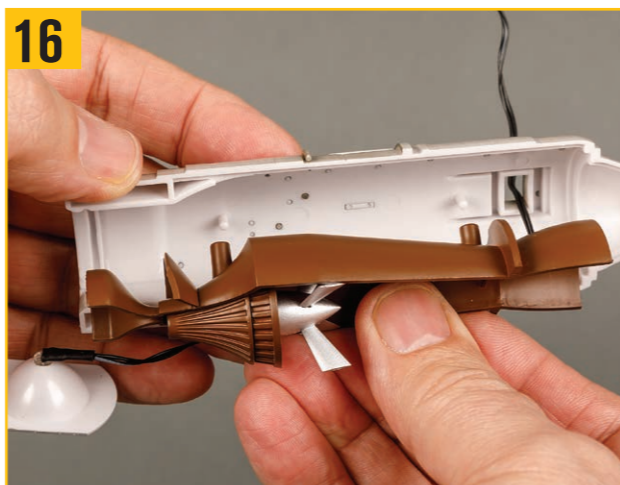
13 プラグを通した後は写真のようになる。



14 リフレクターが写真の位置にくるまでリード線を通す。



15 下部エンジンケーシングの穴にプラグを通す。



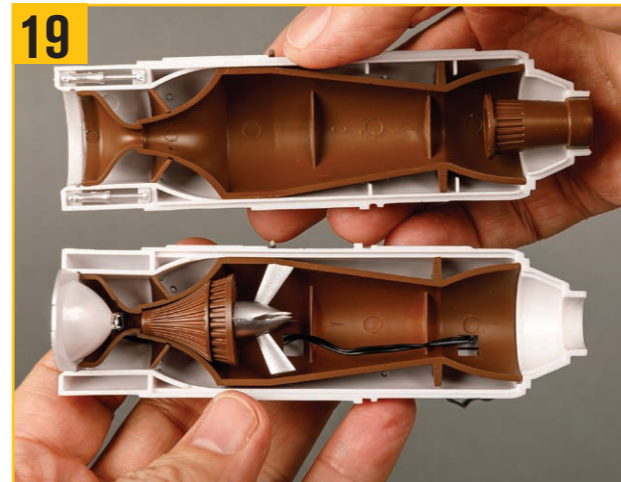
16 リード線を挟まないように注意しながら、核分裂チャンバーの2つの取り付け用ポストをケーシングのピンと合せる。



17 核分裂チャンバーを写真の位置に押し込む。



18 リフレクターの湾曲した端をケーシングの写真に示すスロットに取り付ける。ノッチのある端が上部にくる事を確認する。



19 エンジンの両半部分を写真のように並べて用意する。



20 そして、リフレクターがエンジンケーシングのスロットに確実に収まるようにする。(右上挿入写真参照)



21 写真のようにスラストノズルとエンジンケーシングのリップとノッチの位置を合わせる。



22 スラストノズルをエンジンケーシングにしっかりと押し込む。



23 エンジンケーシングのもう一方の端にロックカラーを先の細い方が先端になるように取り付ける。



24 以前テストに使用したバッテリーボックスを用意し、エンジンLEDからリード線を差し込む。



25 内部LEDが点灯し、ディフューザーが写真のように赤く光る事を確認する。

※エンジンLEDをバッテリーボックスに接続したままにしないでください。

